

# 都賀公民館だより

令和元年 12 月吉日

## 1 館長挨拶

皆様、こんにちは。館長の平野 茂です。東京オリンピック・パラリンピックが来年の7月に東京で開かれます。世界中からは多くの人々が日本にやってきますが、マラソン競技の実施場所を巡って東京か札幌かで世論が二分化しました。東京オリンピックに先だって行われたドバイの世界陸上選手権では、過酷な暑さの中、マラソンの参加者が半数近く棄権した結果を受け、IOC（国際オリンピック委員会）は、札幌にマラソン会場を変更しました。

オリンピックの実施時期は、体育の日に代表されるように10月がベストであると思います。しかし、大型台風が来年も襲来する可能性をみると、10月でも厳しいと思います。最近の日本は四季のバランスが崩れ、春秋が短く、夏冬が長くなっているように思われます。スウェーデン人の環境活動家のグレタ・トゥーンベリさん(16)は気候変動の危機を訴える抗議活動を始めました。絶滅への反逆 (Extinction Rebellion) と銘打った活動は世界中に広がりつつあります。「政治家や権力者は長い間、気候や生物学的な危機に立ち向かうようなことを何ひとつせず逃げてきました。しかし、私たちがこれ以上彼らが逃げ続けられないようにしていくのです。」次世代の人々に負の遺産を背負わせないように環境問題も併せて、オリンピックに取り組む姿勢が必要になってきています。

## 2 紅葉を見てきました・・・館長の写真より

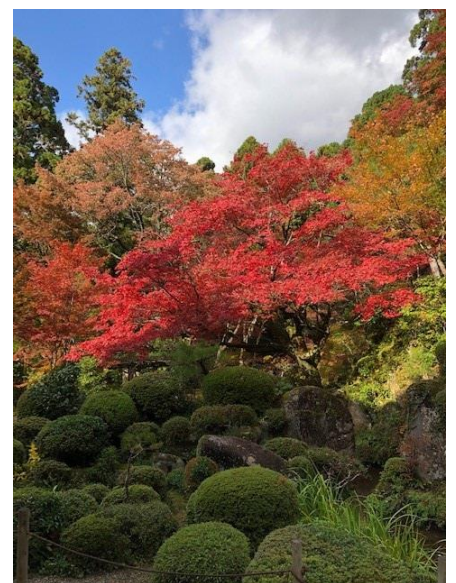
晩秋の景色を眺めに滋賀県の琵琶湖地方を巡回してきました。鮮やかな紅葉が色づき始め、その美しさにしばし時を忘れてきました。気候変動により、四季の変化が薄れゆく現在ですが、やはり秋の紅葉はいいですね。



滋賀県・金剛輪寺



滋賀県・ 滋賀県永源寺



滋賀県・松尾寺